



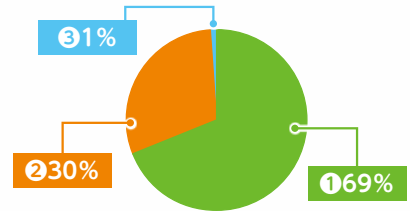
11月に開催される日本女性会議2020あいち刈谷（ミライク会議）に向けて、学生ジャーナリストたちが大会のPRを行っています。今号は、ミライク会議の公式SNSで実施した、男女共同参画に関する調査の結果の一部を掲載します。

## ミライク会議公式SNSで152人にきいてみました！

**1 「ジェンダー」という言葉について、あてはまるものを1つ選択してください。**  
(ジェンダーとは、生まれながらの性ではなく、社会の通念や慣習の中で形成された性別のこと)

### 「ジェンダー」という言葉について

- ① 言葉の意味を理解している
- ② 言葉を聞いたことはあるが、言葉の意味はよく分からない
- ③ 今まで聞いたこともなく、言葉の意味も分からない



中島祥那さん



「ジェンダー」という言葉自体はほとんどの人が知っているのですね！ミライク会議を通して、言葉の意味も含めて理解するきっかけを作ることができればと思います。

想像した以上に、多くの方が「ジェンダー」という言葉を認識していると感じ、驚きました。しかし、約3割の人は意味までは理解していないので、これからさらに周知していかなければいけないと感じました。

樋口大河さん



山本真帆さん



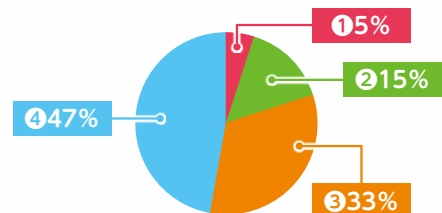
「料理は女がやる」や「女の子はピンク、男の子は青」といった考え方に接したことはありませんか？実はこれらも、日常生活における「ジェンダー」による男女差別ということに気づいてもらえたらと思います。

**2 日本のジェンダー・ギャップ指数（2019年12月時点）は、153か国中第何位でしょうか。**  
(ジェンダー・ギャップ指数とは、スイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が独自に算定したもので、「経済」「教育」「保健」「政治」の4分野の指標から構成された男女格差を測る指数のこと)

- ① 12位
- ② 21位
- ③ 101位
- ④ 121位



12位 ナミビア  
21位 イギリス  
101位 ネパール  
**121位 日本**



太田泰雅さん



日本の順位が低いことを認識している人が多く、ミライク会議の開催意義をより実感しました。

実際にジェンダーによる格差を身近に感じている人が多いから、この結果になったのではないのでしょうか。世界から見た日本の格差の深刻さについて、みんなで考えていきたいと思います。

鈴木愛乃さん



\\その他の調査結果は、公式SNSに掲載します！\\

ミライク会議公式 SNS

Twitter  
Facebook  
Instagram

▶ @2020\_melike  
▶ 日本女性会議2020あいち刈谷MeLike (ミライク)  
▶ jwc2020aichikariya\_melike